

令和元年 8月9日

交通管制部の所有するデータの提供について
～航空交通分野の研究開発に有用なデータの提供を昨年に引き続き行います～

将来の航空交通システムの構築のためには産学官での研究開発の活性化が重要であることから、研究開発に有用な定期航空便の時刻・位置等の航跡データを提供することにより、航空交通分野の研究開発への参画を広く促しています。2012年度～2016年度分のデータの提供に続き、2017年度分のデータを提供いたします。

「将来の航空交通システムに関する推進協議会（CARATS 推進協議会）（座長：屋井鉄雄 東京工業大学大学院教授）」では、将来の航空交通システムの構築に向けた検討を行っています。当協議会では、産学官での航空交通分野における研究開発の活性化の観点から、研究開発に有用な定期航空便の時刻・位置等の航跡データを、関心のある大学、研究機関、民間企業等に提供し、本取組への参画を積極的に促しています。

今般、以前から提供している2012～2016年度分に加え、新たに2017年度分のデータを提供することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. データ内容 : 2017年度の定期航空便の時刻・位置等のデータ
(データの概要・利用条件等は別紙1を御参照ください。)
2. データ提供方法 : DVD-R/RWにより提供
(提供の流れは別紙2を御参照ください。郵送料・媒体費用等の実費を負担いただきます。)
3. データ提供窓口 : 国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課
CARATS 事務局

【問合せ先】

国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課 本江・周藤
連絡先： 03-5253-8111（内線：51106・51104）
03-5253-8739（直通）
03-5253-1664（FAX）

一般公開するデータ 「CARATS Open Data」について

1. データ内容

「2017 年度の福岡飛行情報区内における定期航空便の航空路レーダー情報処理システム（Radar Data Processing System：RDP）のデータ、羽田・福岡空港のターミナルレーダー情報処理システム（Automated Radar Terminal System：ARTS）のデータ、洋上管制データ表示システム（Oceanic Air Traffic Control Data Processing System：ODP）のデータ及び羽田・福岡空港の飛行場管制用レーダーのデータ」

○データの項目

時刻（日本標準時）、便名（仮想便名）、緯度(度)、経度(度)、高度(ft)、型式
※機器の誤差、座標変換による誤差等を含むことを御了承ください。

○データの期間

2017年 4月17日（月）から23日（日）
5月8日（月）から14日（日）
6月12日（月）から18日（日）
7月10日（月）から16日（日）
8月14日（月）から20日（日）
9月11日（月）から17日（日）
10月9日（月）から15日（日）
11月13日（月）から19日（日）
12月11日（月）から17日（日）
2018年 1月8日（月）から14日（日）
2月5日（月）から11日（日）
2月26日（月）から3月4日（日）

※一部、データの欠落している時間帯があります。

○データの形式及び格納例

データはCSV形式にて、時刻（日本標準時）、便名（仮想便名）、緯度(度)、経度(度)、高度(ft)、型式の順に格納しております。

（格納例）00:00:00.2, AP00001, 35.068212, 139.778839, 32000, B77W

2. データの利用条件

- 航空交通分野に関する研究開発・教育・普及啓発活動・学術研究以外の利用（すなわち商用・営利活動等）及び第三者への配布は禁止します。禁止行為が行われた場合、今後、当該禁止行為を行った者に対するデータ提供を行いません。
- 本データを利用した文書や論文を公表する際、“国土交通省 CARATS Open Data” を利用している旨を御記載ください。
- 本データの内容、フライトの理由、管制方法などの問い合わせ及び航空会社や管制機関等への問い合わせには応じかねます。
- 国土交通省は本データの内容及び使用に基づく一切の事項について、提供先に対し何ら責任を負いません。

3. その他

- 本データの提供にあたり取得した個人情報、データ公開の有効性の確認及び航空交通システム発展のための施策等の分析に利用いたします。
- データの詳細は、提供するデータに併せてお送りする「CARATS Open Data の利用について」を御覧ください。
- 本データの利便性を高めるため、「国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所（ENRI）」が作成した、航跡の簡易表示ツール及び「CARATS Open Data の航跡から出発・到着空港および推奨経路を推定する方法について」の手順を併せて送付いたします。
- 将来の航空交通システムの施策の検討にあたっての参考とさせて頂きたいと存じますので、提供したデータを利用して得られた成果又はその概要につきまして、CARATS 事務局へ情報提供して頂けますよう、御協力の程よろしくお願いいたします。

提供の流れ

- ① 提供窓口のメールアドレスまで、「氏名、住所、所属、希望年度、利用目的」を記載のうえ、お申込みください。
- ・チームで研究開発を行うなど、複数の者で利用する場合は、利用する者全員の氏名を記載ください。
 - ・利用目的については、以下の例にならって可能な限り具体的に記述ください。
（例1）●●のシミュレーションの研究開発を行うため
（例2）××大学の△△の授業の際に、教材として活用するため
 - ・チームメンバーの追加や変更、申請者の所属変更など申込み時の情報に変更が生じた場合は、提供窓口のメールアドレスまで御連絡ください。

【メールアドレス】 hqt-carats@mlit.go.jp

- ② CARATS 事務局において、利用条件等を確認のうえ、提供可能かどうか返信いたします。なお、利用目的等について、個別に問い合わせる場合があります。

- ③ 提供可能な旨返信があった方は、以下のものを提供窓口まで郵送ください。
- ・DVD-R/RW 必要枚数（ただし、利用者1人あたり希望年度毎に1枚までといたします。）
 - ・DVD-R/RW を保護するためのエアキャップ袋等の保護材
 - ・上記2点が入る大きさであって、返送に必要な切手を貼付した返信用封筒（宛先を記入済みのもの）

【郵送先住所】 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

【郵送先宛先】 国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課

CARATS 事務局

- ④ CARATS 事務局において、データをDVD-R/RWへ複写し、返信用封筒にて郵送いたします。